



希望の花

鶴ヶ島市立西中学校
学校便り No.9
令和7年1月29日
文責 校長・真武公司

冬らしい日々が続いています。年明けからインフルエンザが猛威を振っていましたが、ありがたいことに、西中学校内ではどこ吹く風という状況で1月が終わろうとしています。3年生は、県内私立高校の入試が一段落し、県公立高校の電子出願の準備が始まっています。全員の進路先が決定するまで、学校をあげて応援していきたいと思います。



大学入学共通テストも、今年は全国的に天候に恵まれて無事に終了しました。1月28日付け読売新聞朝刊に、出題の傾向等についての記事が掲載されています。共通テストは、知識偏重から脱却し、思考力や判断力を重視した試験となっており、問題作成方針に「探求的に学んだり、協働的に課題に取り組んだりする過程を効果的に取り入れる」と掲げられています。このため、いわゆる進学校と呼ばれる高校の87%が授業改善につながったとの調査があります。一昔前の「チョーク&トーク」の知識詰め込み型の授業は姿を消したということのようです。西中学校でも「仲間とともに学ぶ」ことを大切に授業を行っています。また、問題の中に生徒同士の会話文や複数の図表を示すなど、問題の情報量が増える傾向にあるそうです。つまり、思考力や判断力を発揮するためには、まず注意力や情報処理能力が必要なのです。



中学3年生を対象に実施される全国学力・学習状況調査も同じような出題傾向にあります。これからの時代を生き抜くために必要な資質・能力を考えると、当然だと思います。令和7年度は国語・数学に加え、理科が実施されます。過去問はネット等で検索できますので、ぜひ問題をのぞいてみてください。

豪で子どものSNS利用禁止の法律

オーストラリア議会は、2024年12月29日、16歳未満の子どもがSNSを利用することを禁止する法案を可決しました。この法律は、SNSの運営会社に16歳未満の子どもが利用できないような措置を講じることを義務づけるもので、違反した場合は最大日本円でおよそ49億円の罰金が科されます。保護者や子ども自身への罰則はありません。アルバニー首相は記者会見で「今回の法律で親と子どもの会話が変わり、その変化はオーストラリアの子どもたちにとって害を少なくし、よりよい結果をもたらすことになる」として、子どもと保護者のための法律だと述べました。その背景として、オーストラリアでは近年、子どもたちがSNSにのめり込み、日常生活や心の健康に悪影響が出ることへの懸念が高まっているほか、悪質ないじめにあたり、性被害にあたりする事態が相次ぎ、保護者を中心に規制を求める声が高まっていました。背景としては日本を始め諸外国もまったく同じような状況にあると思います。実際、世界では子どものSNS利用の規制や子どもをインターネット上の有害なコンテンツから守るための対策がさまざまな形で進んでいます。まず、運営会社側は子どものSNS利用について、「インスタグラム」や「X」など、多くのSNSで13歳未満の子どもはアカウントが作れない措置をとっています。

オーストラリアのように子どもの利用を禁止しているのが、アメリカのフロリダ州で、2024年3月、14歳未満のSNSのアカウント開設を完全に禁止する法律が成立しました。また、ノルウェーでは現在、15歳未満の子どもがSNSを利用することを禁止しようという議論が進んでいます。このほか、子どもがSNSなどで有害なコンテンツをみられないように規制している国や地域もあります。日本でも、去年11月、こども家庭庁を中心に、ワーキンググループが立ち上がりました。SNSに起因する被害が社会的な問題となる中、課題や論点を整理していくということになっています。



一方でその実効性や規制そのものに疑念を抱く意見もあります。国連の「子どもの権利条約」で定める、子どもの表現の自由や情報を得る権利を妨げることにもつながるとして、SNSへのアクセスを完全に禁止することには問題があると指摘し、その上で、SNSを禁止するのではなく、リスクや付き合い方を教える教育のほうが大切だという考えもあります。

以前勤務していた学校で、社会体験チャレンジの事業所へ自転車で向かう途中、交通事故で生徒が亡くなるという悲しい出来事がありました。その後の対応を、関係する大人で検討する会議の中で「社会体験チャレンジそのものをなくす」「教育活動での自転車利用を禁止する」などの意見も出ました。しかし、未来を生きる子どもたちのために、それが最善の策なのかという視点で協議が続けられました。その結果「社会体験チャレンジは学校では得られない子どもたちの成長が極めて大きいので止めるべきではない」「中学校で自転車を規制しても将来自転車を利用することになるので、自転車の乗り方を学ぶことの方が子どものためになる」ということで合意がはかられました。

「未来を生きる子どもたちのために…」という視点は本当に重要だと思います。今後、日本はどう動いていくのでしょうか。しかし、SNS利用の最後の砦は家庭にあります。

お知らせ

◎第3回 学校運営協議会

日時：令和7年2月13日（木） 14：00～

場所：西中学校 会議室



※会議は原則公開となります。傍聴を希望する方は、後日、本校ホームページ「学校運営協議会」の欄をご覧ください。

2月行事予定

3日(月)	2年修学旅行振替休業日 1年実力テスト	17日(月)	3年学年末テスト(～18日)
5日(水)	学校朝会	18日(火)	県公立高校入試志願先変更(～19日)
7日(金)	あいさつ運動(生徒会)	19日(水)	あいさつ運動
8日(土)	土曜授業(弁当なし) 授業参観 1・2年生保護者会	21日(金)	テスト前諸活動停止期間開始
11日(月)	振替休業日	26日(水)	1・2年学年末テスト(～27日)
12日(水)	専門委員会 2年実力テスト		県公立高校入試 学力検査
13日(木)	学校運営協議会	27日(木)	県公立高校入試 実技検査・面接
14日(金)	あいさつ運動(生徒会) 小中連絡会 5時間授業	28日(金)	新入生体験授業 部活動見学
		3/7	開校40周年記念「鶴」コンサート
		3/11	3年生を送る会
		3/14	第40回卒業式